

◆◆都留市の財政状況◆◆

平成6年度予算執行状況等（平成6年9月30日現在）

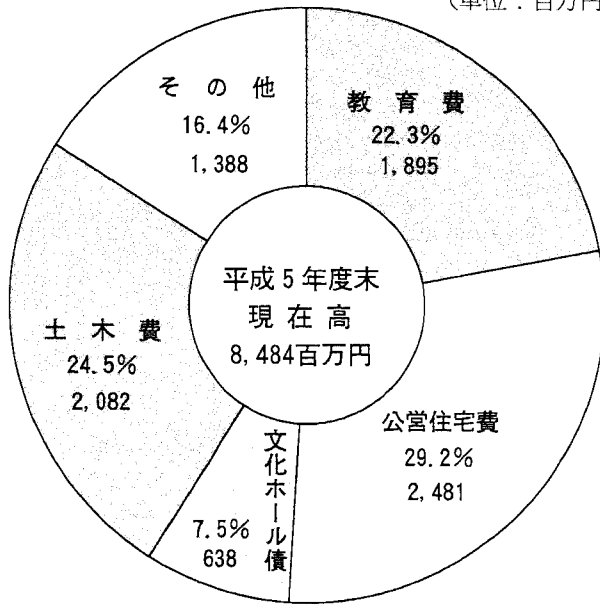
● 主な会計の執行状況 ●

（単位：千円、％）

会計別	当初予算額 A	補正予算額 B	繰越明許等 C	予算現額 A+B+C	歳入歳出予算執行額		歳出予算執行率	
					収入済額	支出済額	6年度	前年同期
一般会計	11,690,000	319,536	593,163	12,602,699	4,848,208	4,552,411	36.1	31.1
都留文科大学 特別会計	2,696,861	18,070	48,719	2,763,650	466,362	904,625	32.7	39.4
国民健康保険 特別会計	1,845,812	25,382		1,871,194	910,486	648,803	34.7	35.9
簡易水道事業 特別会計	122,152			122,152	52,474	42,640	34.9	31.6
住宅新築資金等 貸付事業特別会計	26,533	2,000		28,533	7,706	7,847	27.5	31.0
老人保健特別会計	1,602,880			1,602,880	717,031	728,621	45.5	35.5
下水道事業特別会計	284,161		17,955	302,116	17,955	21,936	7.3	10.2

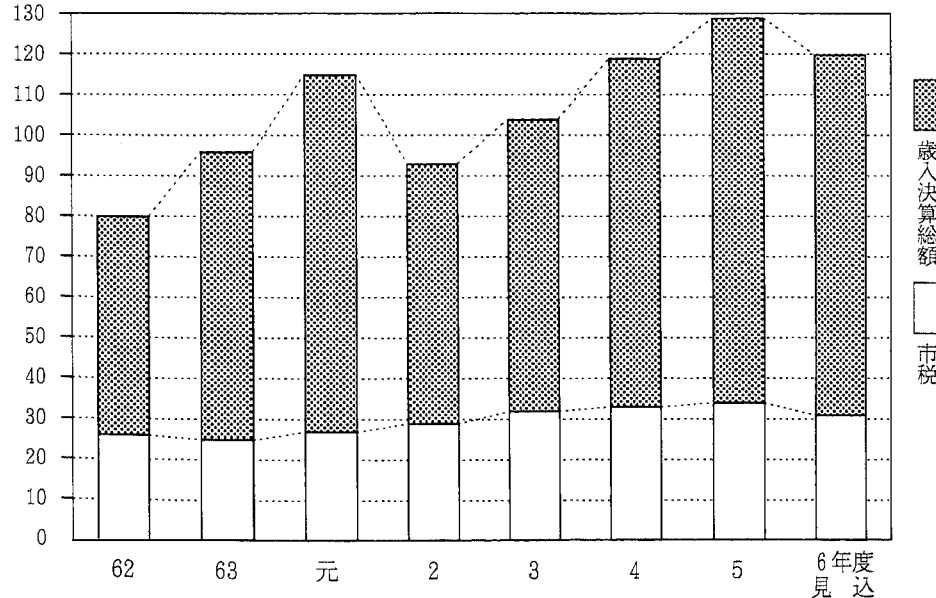
● 市債現在高の状況(一般会計) ●

（単位：百万円、％）



● 市民の負担の状況(一般会計) ●

（単位：億円）



平成6年度上半期（4月1日から9月30日）の予算の執行状況等について公表します。

景気回復に明るい兆しが見えて来たとはいえ依然として低水準で推移している中、公共事業の前倒し発注を行ったため予算執行率は上昇しています。

住民税減税があり市税収入は落ち込んでいますが、より有利な起債の借り入れ、基金の取り崩し等により計画的な事業実施を確保しています。

また、4～7年度は文化ホールの起債借入が増加しますが、3年度までの借り入れ抑制や繰上償還をしてきた結果、平成5年度末起債制限比率は10.5%に低下しました。今後も国の指導基準である15%ラインを超えないよう健全な財政運営に努めてまいります。